

教育理念 <自立・共生><共育・迅速>

自己の成長を実感し 共に幸せに生き抜く力を育む学校

- 児童像： 自分に自信をもって行動し、人を大切にできる子
- 教職員像： 子供の未来を考え、自己変革を続ける教職員
- 保護者像： 本校に通わせてよかったと安心する保護者
- 地域像： 「本校は地域の誇り」と支えてくださる地域

「幸せを創り出す力」 (自分で課題を見い出し、論理的に思考して追求し、新しい解決策を創造し、発信して実行する力) 基盤として **人権感覚・心身の健康・基礎学力・コミュニケーション力**

東京都人権尊重教育推進校

人権尊重教育の推進 「自分を大切に・仲間を大切に」の徹底

- ・「互いを認め合い、差別をしない・させない・見過ごさない子供」を育てる活動 (校内研究:「ちがいを認め 共に生きるには」)
- ・自己評価・相互評価力の向上 (自己肯定感・自尊感情を高めるために、めあての設定と振り返りの設定)
- ・人権教育プログラムを活用した指導 (人権を尊重した指導の徹底・人権を尊重する子供の育成)
- ・南町人権週間の実施 (作品作り・お話し)
- ・心の通う学級専科経営

つよく

心身共に健康で勤労と責任を重んじる子供

- ① **体力向上への意識と実践力を高める活動**
 - ・体育科授業の改善 (みんなが楽しく力いっぱい運動する)
 - ・体力向上への全校取組 (なわとび・持久走)
- ② **健康な体への意識と実践力を高める活動**
 - ・「自分の健康は自分で守る」健康教育 (健康保持・食育の推進)
 - ・足育の実践 (年3回)
- ③ **責任感と自立を促す実践**
 - ・生活指導 4つの「あ」(挨拶・集まり・後始末・安全) の徹底
 - ・係当番活動・委員会活動等で一人一人が役割を果たす活動の充実
- ④ **危険予知・回避能力を高める活動**
 - ・情報モラル教育の充実 (SNS東京ルール・練馬区ルール)
 - ・「自分の命は自分で守る」安全教育の充実 (災害時・不審者対応 等)

かしこく

意欲的に学習し自主性と創造性の豊かな子供

- ⑤ **「分かる・できる授業」による基礎基本の定着**
 - ・ねらいの明確な提示 ・分かりやすい発問
 - ・授業内容を確認できる板書 ・振り返りができるノート指導
 - ・ICT 機器の活用
- ⑥ **「主体的・対話的で深い学び」を促す授業**
 - ・「朝のモジュール学習」で言語能力の確実な育成。
 - ・「話を一度で聞き取る力・自分の思いや考えを話す力」
 - ・自ら課題を発見し、既存の知識・技能を活用しながら解決に向かう学習の仕方【課題発見⇒追究⇒解決 (新しく創り出す) ⇒振り返り】
- ⑦ **読書の習慣化と読書教育の充実**
 - ・区立図書館との連携、学校図書館・学級文庫の充実活用
 - ・朝読書の全校取組 (毎週金曜日)

あたたかく

人間性豊かで人権を尊重する子供

- ⑧ **「よりよい生活を創る力」を高める活動**
 - ・子供の自主的・実践的な活動で自治的な能力を高める。
 - ・なすことによって学ぶ特別活動の充実 (学級会月1回以上)
 - ・「みかんの日」交流活動による、コミュニケーション能力の向上 (温かい言葉遣い・思いやり)
 - ・「あこがれの6年生」による異学年交流の充実 (ふれあい班活動)
 - ・集団生活における規範意識の向上 (善悪の判断力の向上)
- ⑨ **いじめや不登校への適切・迅速な対応**
 - ・いじめを「しない・させない・見逃さない・許さない」指導
 - ・道徳科・特別活動の時間で生命尊重の学習の実施
- ⑩ **オリンピック・パラリンピック教育の実践**
 - ・人権課題「障害者」「外国人」で理解を深める。

「子供があこがれる教師」として

- ① 子供のよさや可能性を引き出す肯定的な指導を徹底する。「認め、励まし 笑顔でほめる」体罰根絶
- ② 常に子供に寄り添って、温かな人間関係を築く。
- ③ 互いの指導力を高め合い、教育課題解決に向けて学び続ける。
- ④ 教育公務員としての自覚をもって職務にあたる。
(情報の発信 (説明責任)・収集 保護者・地域への誠実な対応・連携 服務の厳正)

「みんなの子供をみんなで育てる」(ご家庭や地域とともに)

- ① 家庭での基本的な生活習慣の確立 (早寝早起き・朝ごはん、主体的な家庭学習習慣)
- ② 保護者・地域を生かした教育活動の推進
(学校・地域連携事業 ゲストティーチャーやボランティアの活用)
- ③ 幼保小連携教育 (近隣保育園との交流活動)
- ④ 小中一貫教育の推進 (開進第二中学校・向山小学校との人権教育の推進)